

自社の「色」が選ばれる理由になる。



働く人の本音からひも解く 「惹きつけ」と「定着」の条件

自社らしさという“色”を打ち出し、共感する人材を引き寄せる採用・組織づくりの極意を学びます。第1部では若者の働き方研究の第一人者の講演、第2部では市内企業の事例から、従業員が誇りを持ち定着し続ける職場について考えます。

日時 11月13日（金）午後2時30分～午後5時

場所 日置市中央公民館 1階 中ホール （日置市伊集院町郡一丁目100番地）

第1部

午後2時30分～午後3時30分
基調講演

「来てほしい人」を絞るほど、
若者に刺さる！
自社の魅力の届け方

講師 古屋 星斗 氏

採用に多くの費用をかけても応募がない、採用してもすぐに辞めてしまう。その原因は、「誰にでも好かれようとしていること」かもしれません。価値観が多様化する時代において、来てほしい人を明確にする重要性和、今いる社員の辞めない理由を理解する大切さをひも解きます。

第2部

午後3時40分～午後4時50分
トークセッション

働き続けたいと思える
会社には何がある？

創業80年。組織改革に向けて挑戦を続ける市内企業の経営者と管理職が登壇します。どんな人材に来てほしいのか。今いる社員はなぜ働き続けているのか。経営層と現場、それぞれの見え方を重ねながら、「働き続けたい会社になるためには？」を会場の皆さんと一緒に考えます。



登壇者
株式会社 徳留
代表取締役社長 徳留 竜郎 氏
経営管理部総務課 内山 美樹 氏
課長
リクルートワークス研究所 古屋 星斗 氏
主任研究員
日置市長 永山 由高

参加費：無料 どなたでも参加できます！

要予約

講師

古屋 星斗 氏



若手育成や組織づくり、労働市場の将来分析を専門とする、ひととしごとの研究者。2011年一橋大学大学院社会学研究科修了。同年、経済産業省に入省。2017年よりリクルートワークス研究所主任研究員。内閣官房地域働き方・職場改革等推進会議構成員、大阪府学校・教育審議会審議員、早稲田大学教育・総合学術院講師（兼務）なども務める。
著書に「なぜ『若手を育てる』のは今、こんなに難しいのか」、「『働き手不足1100万人』の衝撃」、「あの若手はなぜ辞めないのか」など。



申込フォーム
(11/9 (月) 〆)